県内ではいまだスギ不足感

盛岡木材センターでは11月になり、出荷材は増えたが、まだまだ足りず単価はほぼすべての樹種で強気配となった。
広葉樹は、ナラ、クリ、サクラ、鬼グルミを中心に、ほぼ全ての樹種で値上がりし、特にサクラと鬼グルミはここ数年で一番高い単価となった。これらの樹種のフローリング需要が大幅に伸びているとの事。
スギは、県内の製材所が物不足となっており、値上がりしているが、宮城県や福島の大型工場では4．0mに関しては余ってきているとの情報もあり、県内の供給不足が終わるのも時間の問題だと思われる。
カラマツは相変わらず玉不足で値段も高い。今後もしばらく同じ傾向が続くだろう。

《上段～特選材、下段～一般材 》　　(m3当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級 (m)	径級 (cm)	11月16日	11月6日	11月24日	11月28日	11月8日	11月7日	11月15日	11月21日		11月29日
スギ	2.00	18cm上	－	8,000	6,500	－	－	6,600	－	6,580	－	7,000
	3.00	14～18	－	10,080	－	11,600	11,700	9,700	10,800	－	－	12,700
	3.65	18～28	11,000	10,300	－	12,300	12,750	－	12,300	10,080	－	12,200
	3.65 4.00	30cm上	52,000 15,000	44,800 13,000	－	28,080 12,600	22,000 13,000	9,600	13,500 11,000	9,900	－	38,000 14,000
	4.00	10～16	－	8,000	9,000	9,800	8,950	－	－	－	－	8,700
落札数量	3,473 m3		681	233	85	472	157	198	320	53	0	1,274
アカマツ	2.20	36cm上	26,800 13,000	15,000	－	－	9,600	7,200	9,600	13000	－	－
	3.00	14～28	9,000	－	－	－	－	－	－	9,270	－	－
	4.00	18～28	11,000	－	8000	－	10,000	－	8,750	9,500	－	10,100
	4.00	30cm上	72,300 14,000	14,500	12000	－	25,000 11,000	25,300 10,000	22,100 12,000	46,000 14,000	－	10,800
落札数量	791 m3		402	32	12	0	23	46	120	142	0	14
カラマツ	4.00	7～13	13,000	－	12,000	－	－	8,000	－	－	－	－
	4.00	14～28	15,000	12,000	14,100	－	14,500	15,120	－	15,100	－	14,700
落札数量	440 m3		132	36	74	0	49	54	0	75	0	20
出荷数量	7,862 m3		3,312	609	194	562	234	470	750	339	0	1,392
落札数量	7,216 m3		2,905	494	185	513	231	470	744	339	0	1,335
平均落札率		92%	88%	81%	95%	91%	99%	100%	99%	100%		96%
延べ参加者		287名	91	40	18	15	12	24	28	22	0	37

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	14～18	18～28	30cm上	10～16	36cm上	14～28	18～28	30cm上	7～13	14～28	1
強気配	○	○	○		○							2
保　合				○		○	○	○	○	○	○	3
弱気配												